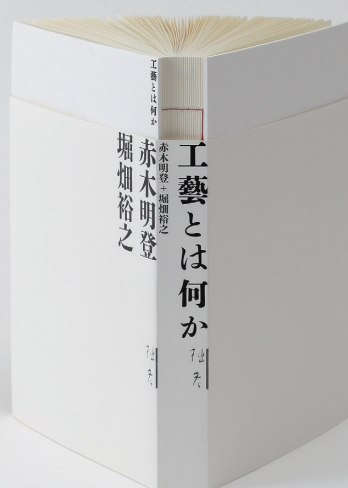


トークイベント

美意識と手仕事

映画『うつろいの時をまとう』と
書籍『工藝とは何か』をめぐって



2024年

5月15日(水) 17:00 ~ 20:00

東京大学駒場キャンパス 18号館

4階コラボレーションルーム 1

登壇者

堀畑裕之・関口真希子

(matohuデザイナー)

赤木明登

(塗師)

三宅流

(映画監督)

小林康夫

(哲学者／東京大学名誉教授)

トークイベント

美意識と手仕事

映画『うつろいの時をまとう』と書籍『工藝とは何か』をめぐって

服飾ブランドmatohuのデザイナー、堀畑裕之と関口真希子のクリエイションを描いた三宅 流監督の映画『うつろいの時をまとう』東京凱旋上映、そして堀畑裕之と輪島塗 塗師の赤木明登の共著『工藝とは何か』（有限会社ぬりもの / 拙考編集室、2024年）の刊行を記念して、デザイナー、工藝家、映画監督、哲学者が、美意識と手仕事について縦横に語りあいます。

「日本の眼」という世界観を深く掘り下げ、日常に潜む美を発見し、ものづくりにつながっていく『うつろいの時をまとう』。「美しいものとは何か?」「つくることの根源的な意味とは何か?」を黒田泰蔵の仕事、禅、民藝、カント哲学を手がかりに問い続けた対話『工藝とは何か』。美を感じる心と、ものづくりに関する根源的な問いから見える世界とは…?

登壇者



堀畑裕之（ほりはたひろゆき） / 関口真希子（せきぐちまきこ）

matohu デザイナー 堀畑は大学で哲学を、関口は法律を学んだ後、文化服装学院で出会う。企業のパタンナーとしてパリコレクションに携わった後、ともに渡英。ロンドンコレクションに携わる。帰国後、2005年 matohuを設立。パターンを大切に「服作り」と、綿密に組み立てられた「言葉」を大切に、オリジナルテキスタイルを用いた芯のぶれないクリエイションを続けている。



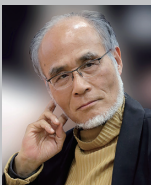
赤木明登（あかぎあきと）

塗師 1962年生まれ。編集者を経て、1988年に輪島へ。輪島塗の下地職人・岡本進のもとで修業、1994年独立。以後、輪島で塗師として和紙を使った漆器作りを始める。その後は国内外で個展を中心に活動を広げ、現代の暮らしに息づく生活漆器「ぬりもの」の世界を切り拓く。著作などを通じて、日常的に漆器を使うことを積極的に提案している。著書に『美しいもの』『美しいこと』『名前のない道』など。



三宅 流（みやけながる）

映画監督 1974年生まれ。大学在学中より身体性を追求した実験映画を制作、国内外の映画祭に参加。2005年からドキュメンタリー映画制作を開始。伝統芸能とそれが息づくコミュニティ、ダンスなどの身体表現におけるコミュニケーションと身体性について独自の視点で描き続けている。実験映像作品『蝕旋律』『白日』、ドキュメンタリー作品『面打』『究竟の地 - 岩崎鬼剣舞の一年』『躍る旅人 - 能楽師・津村禮次郎の肖像』『がんになる前に知っておくこと』など。



小林康夫（こばやしやすお）

哲学者 / 東京大学名誉教授 1950年生まれ。専門は現代哲学、表象文化論。著書に、『不可能なものへの権利』（書肆風の薔薇 / 水声社、1988年）、『無の透視法』（書肆風の薔薇 / 水声社、1989年）、『起源と根源』（未来社、1991年）、『光のオペラ』（筑摩書房、1994年）、『表象の光学』（未来社、2003年）、『絵画の冒険』（東京大学出版会、2016年）、『存在の冒険』（水声社、2022年）など多数。共編著に、『知の技法』（東京大学出版会、1994年）、『知のモラル』（東京大学出版会、1996年）など多数。訳書に、ジャン＝フランソワ・リオタール『ポストモダンの条件』（水声社、1989年）など多数。

司会



郷原佳以（ごうはらかい）

仏文研究者 / 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻教員 1975年生まれ。専門はフランス文学。著書に、『文学のミニマル・イメージ モーリス・ブランショ論』（左右社、2011年、2020年）など。訳書に、エレヌ・シクスー / ジャック・デリダ『ヴェール』（みすず書房、2014年）、ブリュノ・クレマン『垂直の声』（水声社、2016年）など。

2024年

5月15日（水）入場無料

17:00（16:45 開場）～ 20:00

東京大学駒場キャンパス 18号館
4階コラボレーションルーム 1

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/info/about/visitors/maps-directions/index.html>

主催 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻 郷原佳以

共催 東京大学表象文化論研究室

●お問合せ（郷原）：gohara@boz.c.u-tokyo.ac.jp

●参加方法：QRコードか下記 URL より

参加登録をお願いします。どなたでも

ご参加いただけます。

<https://forms.gle/jiTMj4gvcicBKukr8>



※当日 会場にて学生向けの映画特別鑑賞券を販売いたします

※イベントでは映画の予告編を上映いたします

※映画『うつろいの時をまとう』は5/17（金）より

シモキタ-エキマエ-シネマ K2 にて上映